

2022年度 就職先企業等の「大学の取組に対するご意見・ご要望」アンケート

1. アンケート概要

大学の取組に対する意見・要望について、以下の4点に関してアンケートを用いて意見聴取。

- (1) 「キャリア教育・就職支援活動に関すること」
- (2) 「産業界が求める人材・スキルについて」
- (3) 「研究活動の高度化・実用化に関すること」
- (4) 「教育改善に関すること・その他」

2. 意見聴取対象企業

過年度卒業生の就職実績のある企業のうち、特に採用を増やしていただきたい、もしくは、新たに採用をしていただきたい企業を本学に招いて、企業向けオープンキャンパスにあたる企業交流会（学園紹介・学部/大学院紹介・学科/大学院ポスターセッション・学生発表・施設見学・情報交換会）を2022年11月11日（金）開催。出席いただいた企業に対して意見聴取を実施後、就職委員会を通して各学科と共有しカリキュラム検討に活用。

3. 出席企業：51社／63名（内、59名／93.7%が回答）

4. アンケート回答結果(意見集約)

(1) 「キャリア教育・就職支援活動に関すること」

- 「模擬面接会」等、学生の方の就活アドバイスの機会などでもご協力できれば幸いです。
- 今後も対面での説明会等が良いと思います。
- 企業による職業理解のゼミなどの教育は行っていないでしょうか。そのような機会があれば、当業界・職種について広く知っていただきたいです。
- 学生の傾向、企業側の求める人材像について、学校と企業間での連携を取っていけるとありがたいです。
- 業界研究、職種研究の必要性に関する教育。
- 志望企業比較のポイントの教授（経営理念、業務内容、処遇待遇などをバランス良く見極める）。
- 低学年向けのキャリアに関する授業で企業の人間が入れる機会があればぜひ参加したい。
- 引き続き、定期的に情報を交換いたしたく、よろしく願いいたします。
- 「挨拶」の大切さを改めて理解できました。
- エントリーする企業の理解度を上げる事は面接時にも有利になると思います。インターンシップへの参加、企業説明会への参加を積極的に行って頂きたいと思います。
- 「学生と企業とのコミュニケーション交流会」など、説明会という形式ではなく、社会人との交流会を目的としたイベント開催の検討。
- 現在3年生の秋頃より学内各種イベントに出展させて頂いておりますが、夏頃からも貴学学生に当社をアピールできる機会をいただけますと幸いです。
- 各学部、各学科の先生方の熱心な姿が印象的でした。
- インターンシップの充実。

(2)「産業界が求める人材・スキルについて」

- コミュニケーション力、すぐに行動するスピード感、主体性。
- 基本的な礼儀とコミュニケーション力。
- コミュニケーション能力については是非伸ばして下さい。多くの人と共同で仕事を行う事が多いので、協調性やコミュニケーション能力は必要かと思います。また、言われるままに動くのではなく自分の意見を持ち、他の人と意見を交換して納得して動ける事が必要。
- コミュニケーション能力はもちろんの事、レジリエンスについても力をつけている人材を求めます。
- コミュニケーション能力、応用力、知的好奇心。
- これからジョブ型が進めばスペシャリストの存在も必須となってきます。一方でコミュニケーション能力とレジリエンス能力、人間力を持った人がより必要になってくると考えます。
- 資格取得やコミュニケーション等、実践型人材の育成について他校より優れていると感じました。
- コミュニケーション能力です。色々な事に興味を持つこと。
- コミュニケーション力、英語力。
- コミュニケーション、プレゼン能力は採用面接時にも参考としています。
- コミュニケーション能力が高く、リーダーシップを発揮できる人材。
- プログラミング等の技術力に加えて、課題解決力や創造をすること、又その土台となる思考力や、コミュニケーション力を併せ持った人材が重宝されます。
- コミュニケーション能力、リーダーシップ力、ITリテラシー。
- コミュニケーション能力や運用力があれば望ましいですが、元気があり明るい性格であれば社会人になってから形成できると思います。
- 社会人基礎力を持ち、成長意欲の高い人材。
- 社会人基礎力の「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力がどの職場でも共通して求められます。
- 主体性、柔軟力、感受性など。課題解決力、適応能力、傾聴力など。
- 当社では、基本的な学力や、研究を通じて養われる能力に加え、学生らしいサークル、アルバイト、部活動などを通じて得られる粘り強さや対人能力などを期待しています。
- 弊社は根気のある人、「とりあえずやってみる」が出来る人、を求めています。
- 考動力（自ら考え、自ら行動を起こす力）を持った学生を今後も輩出頂けることを希望します。
- 好奇心を持って、自ら課題を発掘し、周囲を巻き込んで解決に向けた取り組みができる人材。
- AL、DXなど先進的な技術分野に関する教育、PBLの一層の活力による主体性、実践的な課題発見、問題解決力の強化、倫理的な思考表現力、情報収集分析力、創意工夫、改善意欲の向上、物事に取り組む場合、「出来る/出来ない」と臆することなく、「やってみよう!」という意識の涵養。
- 英語力以前に海外に挑戦したいという学生様が年々減っているので、海外への挑戦意欲が必要。
- グローバル人材、ICT理解に力を入れていただきたいです。
- 英語力、専門知識、教養力。
- 外資系ではあるが、同業他社と較べて特に飛び抜けた語学力が求められることはないように思う。(当然、部署にもよる)。
- 明るく素直で真面目な人材、自ら自発的に勸化、行動ができる人材。自分の事だけではなく、周囲の人間を巻き込んで目的を達成する事ができる人材。
- 行動力、問題解決力、リーダーシップ。

(3)「研究活動の高度化・実用化に関すること」

- ポスターセッションで各学科の先生とも話が出来た事で共同研究について持ち帰って検討できるものもありました。(実際に共同研究について問い合わせるまで話が行くかは分かりませんが、参考にはなりました)。
- 活動内容もしかりですが、年齢や属性等が異なる人との接点を持つ経験を増やしていただくと社会に出てからの経験に役立つと考えます。
- 研究施設が非常に充実しており、実践力が養える環境だと感じました。学生の方には、恵まれた環境を、是非フル活用していただきたいです。
- 現在共同研究させてもらっています。今後とも宜しくお願い致します。
- 弊社は建設業の為、なかなか共同研究ができるものはありませんが、工事の工法等でご相談できるものがありましたら、ご相談させていただきます。
- 色々な資材や機械工具が揃っているエリアで実際に学生の皆さんが生き生きとものづくりに励んでいる姿が印象的でした。
- 技術者はスペシャリストを求めます。貴校に期待します。
- 今後成長する産業での具体的な産学共同研究、開発が増えることを期待します。

(4)「教育改善に関すること・その他」

- PBL の取り組みは、学生の主体的な学びを実現できる良い取り組みだと感じます。主体的に学び、考え、行動する人材は企業でも求められるので、良いと感じました。
- 対面での授業にこだわっている学部があったり、研究の設備が充実されていたり教育に対して良い意味でのこだわりのある学校だと思いました。
- IRに関する取組みを次年度から更に強化すると伺いました。システム面で弊社がご支援できることがあればお申し付けください。
- 産学連携の可能性が見えてきたように感じました。